クラブ名・衛星クラブ 名（必須項目）	No	活動名（必須項目）	1. Fresh	2. Fellowship	3. Find	4. Fun
（沖縄分区）那覇南RC	1	【講演会】東京五輪　レスリング　銅メダリスト！　屋比久翔平選手、来たる！	1	1	1	1
	12	那覇南ロータリークラブ杯フットサル大会	1	1	1	1
	13	友好クラブ集結！アースデイ「珊瑚の植樹」と合同夜間例会	1	1	1	1
	53	豊見城市こども食堂の設備支援	1	1	1	1
	109	東京臨海西RCと友好クラブ締結！	1	1	1	1
	110	札幌南ロータリークラブと友好クラブ締結！	1	1	1	1
	111	ホノルルダウンタウンRCと友好クラブ締結	1	1	1	1
（沖縄分区）那覇南RC 集計			**7**	**7**	**7**	**7**
（沖縄分区）那覇東RC	56	沖縄県特別支援学校体育連盟駅伝大会	0	1	0	1
	113	アースデー『廃棄ランで植樹活動』	0	1	0	0
	117	子どもの貧困における子ども食堂への食材支援	0	1	1	0
（沖縄分区）那覇東RC 集計			**0**	**3**	**1**	**1**
（沖縄分区）那覇RC	119	アースデー「さんご苗の植え付け作業」	0	0	0	1
（沖縄分区）那覇RC 集計			**0**	**0**	**0**	**1**
（沖縄分区）石垣RC	16	石垣ロータリークラブ　ビーチクリーン活動	0	1	1	0
	17	ポリオ撲滅に向けた募金活動	1	1	1	1
	18	石垣ＲＣ・東京上野ＲＣの姉妹クラブ締結（船上）調印式	1	1	1	1
	19	八重山特別支援学校、防災支援具・贈呈式	1	1	1	0
（沖縄分区）石垣RC 集計			**3**	**4**	**4**	**2**
（沖縄分区）宮古島RC	120	アースデー植樹活動	0	1	0	0
（沖縄分区）宮古島RC 集計			**0**	**1**	**0**	**0**
（沖縄分区）沖縄首里RC	91	沖縄internationalfriendlyサッカーキャンプ	1	1	1	1
	92	沖縄首里クラブ情報取り扱いガイドライン	1	1	1	1
	94	ユネスコSDGsパスポート加入youth支援事業	1	1	1	1
（沖縄分区）沖縄首里RC 集計			**3**	**3**	**3**	**3**
総計			**13**	**18**	**15**	**14**

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	1	タイムスタンプ	2023/1/30 22:01
クラブ名	（沖縄分区）那覇南RC		
回答者氏名 ＊	林秀一 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	【講演会】東京五輪　レスリング　銅メダリスト！　屋比久翔平選手、来たる！		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	0		
目的・目標　＊	【目的】 沖縄生まれ育ちの五輪メダリストを招聘する今までにないFresh(斬新)な試みで、ロータリアンだけでなく外部の人達ともFellowship(連帯感)を醸成し、Fun(ワクワクする楽しみ)をロータリークラブの活動でFind(発見)してもらい、新入会員を増やすこと 【目標】 参加者数150名		
活動内容　＊	■オープン例会として開催し、通常より30分卓話の時間を長く持つ ■卓話講師は、沖縄生まれ育ちで、東京オリンピック銅メダリスト(レスリング)の屋比久翔平選手 ■ロータリアンだけでなく、一般の皆様もお呼びする ■オープン例会なので通常の例会を解説付きで進め、一般人にロータリークラブを知ってもらうキッカケにする ■メディアにプレスリリースし公共イメージUPにも寄与		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	10月3日。既に開催済み。次年度も著名人を講師に招聘し開催予定。
参加人数　【会員】　＊	約60名
参加人数　【非会員】	約100名
成果　＊	■那覇南ロータリークラブ史上、最多数を集めた行事になった ■沖縄分区のロータリアンの皆様との距離が縮まりFellowshipが醸成された ■活動に興味を持った入会希望者が現れ、新入会員が増えた ■この事業をキッカケに、一挙に自クラブが活性化した

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み）， 2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）， 3. Find（出会う 見つける 学ぶ）， 4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	■誰もが無理だと思っていた沖縄生まれ育ちのオリンピックメダリストを招聘 ■多数の一般人を呼ぶオープン例会は、沖縄分区初
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	■沖縄県民代表としてオリンピックメダリストになった屋比久選手を会場一丸となって応援できた ■他クラブの皆様が約45名メイキャップしてくれたため、ロータリアン同士の友情を実感できた ■メディアで特集してもらうことで、ロータリークラブはオリンピック選手を呼べる団体だと認知でき、地域住民の意識を集めることができた
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	■外部の一般参加者と新入会員候補として出会えた ■レスリングという競技について学べた ■普段会わない他クラブのロータリアンと会えた ■会員拡充と公共イメージUPの手法を沖縄分区全体が学べた
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	■会いたくても会えない沖縄生まれ育ちのオリンピックメダリストと会える ■自クラブだけでなく、ロータリークラブそのものの公共イメージUPに繋がった ■新入会員が増えるという期待が持てた
活動の様子が分かる資料（写真、パンフレットなど）がありましたら、アップロードしてください。	https://drive.google.com/open?id=1rnmAxkC4SwAZQivBuL0BmhZ2i56Fgofs https://drive.google.com/open?id=1Xaq_Gyak1Cw428TdikQL0CUQmXE-kh_v https://drive.google.com/open?id=1drWyYggnMSG3PGZULq88iI9b0gY1n1Iy https://drive.google.com/open?id=16ywbRJUouBU-phbyUnqULwsG8A8jlujc https://drive.google.com/open?id=16xXrqOo40pwPGHLmTNs_gX7fwOvwDgrK

【令和 4 年 10 月 3 日(月)の卓話事業案】

1.目的

沖縄を代表するアスリートを講師として招聘することで会員満足度を上げ、一般人も誘致することで那覇南ロータリークラブの知名度を上げること

2.目標

聴講者数:150 名以上(会員以外で)

3.背景

昨年度末に、会員数が落ちるところまで落ち、クラブの存続すら危ぶまれた。今年度は、メディア露出を増やし、認知度を上げ、那覇南ロータリークラブの会員数を増やす取り組みが必要

更に、沖縄分区内はクラブごとに孤立していて交流が少ないため、交流のキッカケも必要

他にも、2580 地区や友好クラブとの交流も少ないため、交流のキッカケが必要

会員企業の従業員もロータリークラブを理解していないため、活動を知る場を作ることでロータリークラブと会員企業との絆を深める必要がある

4.内容

※参加者は全員 2500 円のメイキャップ料金と同じ価格を払い、ランチをする。

■先般の東京オリンピックで銅メダルを獲得された屋比久翔平選手を卓話講師として招聘(沖縄県レスリング協会会長のお父様と打ち合わせ済み)

■新入会員候補を招聘

■沖縄分区内の全ロータリークラブを招聘

■2580 地区内の全ロータリークラブを招聘

■友好倶楽部全ロータリークラブを招聘

■過去の卓話講師全員を招聘

■沖縄県内の全メディアを招聘

■沖縄県内の各種団体を全て招聘

■会員企業の取引先や従業員

■ロータリークラブと関係がない一般人も招聘

5.当日スケジュール

■12:15 例会開始

■13:00 屋比久選手、講話開始

■13:45 講話終了

■13:45 質疑応答

■14:00 終了

※その後は屋比久翔平選手と事務所で少しお話しをして解散

6.プレスリリース

事前にプレスリリースし動員すると共に、開催当日も取材をしてもらいニュースにしてもらう

■沖縄タイムス

会長就任表敬訪問の際に紙面でプレスリリースしてくれると口頭確認済み

■琉球新報

会長就任表敬訪問の際に紙面でプレスリリースしてくれると口頭確認済み

■八重山毎日新聞

これから依頼(石垣ロータリークラブ)

■各テレビ局

これから依頼

7.招聘する団体

■県、那覇市、豊見城市、糸満市

■2580 地区の全ロータリークラブ

■友好クラブ

■友好クラブ予定のクラブ

■那覇商工会議所、及びその女性会、青年部

■豊見城市商工会、及びその女性会、青年部

■糸満市商工会、及びその女性会、青年部

■西原町商工会、及びその女性会、青年部

■那覇青年会議所

■糸豊八青年会議所

■那覇市中小企業家同友会

■那覇市の生活衛生同業組合連合会

■那覇南ロータリークラブの会員が、それぞれ加入している団体

8.プレスリリースと招聘

A4 一枚の案内を作成し、プレスリリースと招聘に活用

東京五輪　レスリング　銅メダリスト！
屋比久翔平選手、来たる！
FAX送信先：０９８－８６６－６０８０

～うちなんちゅが、叶えた夢。成功までの軌跡を聴講しましょう～

出場大会名			
2022年ピトラシンスキ国際大会	2位	2018年ベービ・エムレ&ハミト・カプラン国際大会	3位
2022年全日本選抜選手権	1位	2018年全日本選抜選手権	1位
2021年東京オリンピック	3位	2017年全日本選手権	1位
2021年東京オリンピック・アジア予選	2位	2017年国民体育大会	1位
2020年全日本選手権	1位	2017年スペイン・グランプリ	1位
2019年全日本選手権	1位	2017年全日本選抜選手権	1位
2019年オレグ・カラワエフ国際大会	2位	2017年デーブ・シュルツ記念国際大会	3位
2019年世界選手権代表決定プレーオフ	1位	2016年全日本選手権	1位
2019年全日本選抜選手権	1位	2016年全日本大学グレコローマン選手権	1位
2018年全日本選手権	3位	2016年国民体育大会（成年）	1位

屋比久翔平選手の略歴

沖縄県名護市生まれ。1989年、1991年の全日本レスリング選手権大会の覇者で、1989年のレスリング世界選手権日本代表でもあった父・屋比久保と、1986年の国民体育大会でやり投の日本高校新記録（当時）を樹立した母・渡久山直美の間に誕生。父・保の影響を受け小学4年生からレスリングを本格的に始める。

宜野湾市立嘉数中学校、沖縄県立浦添工業高等学校、日本体育大学を経て日本体育大学大学院修士課程修了。修了後は綜合警備保障（ALSOK）に所属。2015年、全日本レスリング選手権で初優勝。さらに2017年から3年連続でレスリング世界選手権に出場。2018年にはジャカルタ・アジア競技大会のレスリング競技・男子グレコローマン77kg級に出場し、5位入賞。

2021年の東京オリンピック・アジア予選で銀メダルを獲得し、オリンピック出場権を得た。2021年東京オリンピックのレスリング競技・男子グレコローマンスタイル77kg級では3位決定戦に進出。3位決定戦では2018年レスリングアジア選手権の覇者であるイランのモハンマダリ・ゲラエイに勝利し銅メダルを獲得。

ご参加について

■那覇南ロータリークラブの定例会内で講演会が開催。申込期限は令和4年9月29日

■年齢不問。誰でも聴講可。参加費は2500円（税込）、ランチコースが提供されます

ＦＡＸ申込フォーム（FAX送信先：098-866-6080）

開催日と会場	令和4年10月3日（月）12:15～14:00（11:45開場）、会場：パシフィックホテル沖縄2F		
お名前		会社・学校・組織名	
電話番号	（　　）	窓口担当者	
メールアドレス		参加人数	名

※FAX申込フォームに必要事項を記入し、FAXして下さい。支払いは事前振込か当日支払いでお願いします。振込先は追ってご連絡します。

沖縄県那覇市西3-6-1 パシフィックホテル沖縄 1階
那覇南ロータリークラブ
098-866-6080(窓口担当:知念)

Rotary 那覇南ロータリークラブ

東京五輪　レスリング　銅メダリスト！
屋比久翔平選手、来たる！
FAX送信先：０９８－８６６－６０８０

～うちなんちゅが、叶えた夢。拡大卓話で聴講しましょう～

出場大会名			
2022年ピトラシンスキ国際大会	2位	2018年ベービ・エムレ&ハミト・カプラン国際大会	3位
2022年全日本選抜選手権	1位	2018年全日本選抜選手権	1位
2021年東京オリンピック	3位	2017年全日本選手権	1位
2021年東京オリンピック・アジア予選	2位	2017年国民体育大会	1位
2020年全日本選手権	1位	2017年スペイン・グランプリ	1位
2019年全日本選手権	1位	2017年全日本選抜選手権	1位
2019年オレグ・カラワエフ国際大会	2位	2017年デーブ・シュルツ記念国際大会	3位
2019年世界選手権代表決定プレーオフ	1位	2016年全日本選手権	1位
2019年全日本選抜選手権	1位	2016年全日本大学グレコローマン選手権	1位
2018年全日本選手権	3位	2016年国民体育大会（成年）	1位

屋比久翔平選手の略歴

沖縄県名護市生まれ。1989年、1991年の全日本レスリング選手権大会の覇者で、1989年のレスリング世界選手権日本代表でもあった父・屋比久保と、1986年の国民体育大会でやり投の日本高校新記録（当時）を樹立した母・渡久山直美の間に誕生。父・保の影響を受け小学4年生からレスリングを本格的に始める。

宜野湾市立嘉数中学校、沖縄県立浦添工業高等学校、日本体育大学を経て日本体育大学大学院修士課程修了。修了後は綜合警備保障（ALSOK）に所属。2015年、全日本レスリング選手権で初優勝。さらに2017年から3年連続でレスリング世界選手権に出場。2018年にはジャカルタ・アジア競技大会のレスリング競技・男子グレコローマン77kg級に出場し、5位入賞。

2021年の東京オリンピック・アジア予選で銀メダルを獲得し、オリンピック出場権を得た。2021年東京オリンピックのレスリング競技・男子グレコローマンスタイル77kg級では3位決定戦に進出。3位決定戦では2018年レスリングアジア選手権の覇者であるイランのモハンマダリ・ゲラエイに勝利し銅メダルを獲得。

ご参加について

■通常のメイキャップとして、お申し込みください。ビジター費は2,500円です

■令和4年10月3日月曜日、12:15点鐘、13:00卓話開始、13:45質疑応答、14:00終了

ＦＡＸ申込フォーム（申込期限令和4年9月29日木曜日）

開催日と会場	令和4年10月3日（月）12:15～14:00（11:45開場）、会場：パシフィックホテル沖縄2F		
クラブ名	ＲＣ	会長名	
電話番号	（　　）	窓口担当者	
メールアドレス		参加人数	名

※FAX申込フォームに必要事項を記入し、ヘッダーのFAX番号までFAXして下さい。

那覇市西3-6-1 パシフィックホテル沖縄 1F
098-866-6080(窓口担当:知念)
nahas-rc@bb.cosmos.ne.jp

Rotary 那覇南ロータリークラブ

拡大卓話
演題『うちなんちゅが、叶えた夢。成功までの軌跡。』
2021年東京オリンピック レスリング銅メダリスト 屋比久 翔平 氏
Rotary
IMAGINE ROTARY
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2580
NAHA SOUTH
ROTARY CLUB

Games of the XXXII Olympiad Tokyo 2020
TOKYO 2020

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	12		タイムスタンプ	2023/3/20 16:35
クラブ名	（沖縄分区）那覇南RC			
回答者氏名 ＊	林秀一 氏	メールアドレス	[redacted]	
活動名　＊	那覇南ロータリークラブ杯フットサル大会			
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）			
連携する他団体など	FC琉球(Jリーグチーム)が協力をしてくれた。			
目的・目標　＊	【目的】 小学生のうちから一生懸命に努力することによって成果を出すことの尊さや喜びを経験させることで、昨今の若手社会人によく見受けられる無気力発想を根っこから変え、地域社会及び日本社会に対し、青少年奉仕、並びに職業奉仕、社会奉仕を実行すること。 【目標】 ①参加チームすべてが、また開催して欲しいと回答している状態(達成) ②メディアを通して報道され、公共イメージUPに繋がっている状態(達成)			
活動内容　＊	※対象は小学校5～6年生のフットサルチーム ①子供たちが出来る限り多くの試合をこなせるよう、リーグ選で開催。子供たちは、試合をするために、日々練習しているので。 ②結果が形として残るよう、表彰品を充実。際立った成果を出した上位3チームには金・銀・銅の表彰。それ以外の皆様も頑張ったことには変わりはないため全員に参加賞を授与。 ③FC琉球とコラボ。サッカー少年の夢と希望の象徴である「沖縄生まれ育ちのJリーガー」を招く。一生懸命頑張って夢を実現した成功者と接し、一緒にプレーもしてもらうこで、一生懸命頑張って成果を出そうと努力することの後押しをする。 ④エキシビションでドリームマッチ。【Jリーガー2名+フットサル監督など】vs【全フットサルチームのトップ選手】、観客総立ち。			

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	第一回那覇南ロータリークラブ杯フットサル大会 2023年3月18日土曜日10:00～15:00 クーガフットボールパーク沖縄内
参加人数　【会員】　＊	約20名
参加人数　【非会員】	子供約50名 大人約10名
成果　＊	■子供たちの様子 ①試合会場周囲でJリーガーにサインなどを求めると監督に怒られるそうで、ランチタイムやトイレ休憩にJリーガーが別フロアに移動するときに、その場まで行き「サイン下さい！」「着てるウィンドブレーカー下さい！」「靴下、下さい！」と子供たちが殺到。憧れの存在に会うと、素直に、ああなるんだなという感じで微笑ましい光景。 ②他のチームが試合をしている間、「少しでも上手くなるために練習がしたい。あの優勝カップが欲しい」と、練習に没頭する子供たちがいて、努力と執念を感じる。 ③会長席に置いてあった那覇南ロータリークラブ杯の優勝カップやメダルを見に来て「スゲー！これ欲しー(>_<)」「ロータリークラブって、凄いんですね！」「チーム全員に、メダルくれるんですか？勝ちてー！」と大興奮。 ④たくさんの子供たちから、また開催して欲しいと頼まれた。「次は優勝するから、また大きい優勝カップにして下さい」「練習して上手くなって、次はメダルをもらって家に飾ります」と言われた。 ■総評 当初、子供たちも保護者も、ロータリークラブを知らない感じだったが、開会式で「ロータリークラブは奉仕と親睦の団体です。災害被災地があれば、そこに支援し、疫病が蔓延すれば、そこに支援し、貧困にあえぐ人たちがいれば、そこに支援します。それだけでなく、青少年の支援もしています。海外から留学生がくれば支援し、日本から海外へ行く留学生がいれば支援し、今日のようにスポーツをする青少年も支援します」と、お伝えできたことで、ロータリークラブの意義を周知できた。さらには、一生懸命にフットサルに取り組む子供たちに、一生懸命頑張ることの大切さと、一生懸命頑張って成果を上げることの尊さと意義を伝えられた。当大会の目的は達成された。 【実施前と後】 ・サッカーに興味がある皆さまは、ロータリークラブを知らない人が多かったが、ロータリークラブを知り、良い団体だと印象付けることができた。 ・例会さん率が低かった若手会員が主体となって動いたため、例会参加率が上がった。 ・この事業により、新入会員が2人増えた

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み） 2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方） 3. Find（出会う 見つける 学ぶ） 4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	第一回であるため、新しい継続できる取り組みとなった

2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	会員同士の連帯感はもちろんのこと、地域のフットサルチームやその保護者の皆様とも連帯感が持てた。
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	新聞報道などで興味を持った人が新入会員として入会してくれることになった。
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	フットサルはサッカーゲームですから、子供も大人もワクワクしっぱなしです。
活動の様子が分かる資料（写真、パンフレットなど）がありましたら、アップロードしてください。	https://drive.google.com/open?id=1pPx130Xuj-ICjNTlEXWNtsBubga0xx9i https://drive.google.com/open?id=1Kwx7qsBYZYuzsJgb4JpY06yRASlpJjAN https://drive.google.com/open?id=1EiHfDGQzkW5E88Xm30ZfLOFP_5Vf8qn8 https://drive.google.com/open?id=1CjNwzjPo7saUeuG8pk3e29EfwGG89hPe https://drive.google.com/open?id=1D-AxCumNykb4Kxs9gtNJMJb_eQkapWSA

Rotary
那覇南ロータリークラブ

KAINAN FC
11
4

琉球新報
The Ryukyu Shimpo
2023年（令和5年）
3月7日（火）
［旧2月16日・大安］
第40969号

小学5、6年生対象 18日フットサル大会

那覇南ロータリー

那覇南ロータリークラブ（会長・林秀一琉球治療院代表）は、小学5、6年生を対象にしたフットサル大会「那覇南ロータリークラブ杯」を創設し、18日に第1回大会を那覇市具志のクーガーフットボールパーク沖縄で開催する。

社会奉仕に取り組む同クラブは留学に関する青少年育成支援活動はあるが、スポーツ大会の企画は初めて。FC琉球も協力し、大会当日は県出身Jリーガーとして活躍した上原慎也さん（FC琉球クラブコミュニケーター）＝写真左端＝も来場する。

林会長＝同左から3人目＝は「一生懸命に頑張って成果を出す素晴らしさを学んでほしい」と呼びかけた。

大会は5人1チームによるリーグ戦。参加などの問い合わせはクーガーフットボールパーク沖縄、電話098（851）3303。

沖縄タイムス
OKINAWA TIMES
2023年 令和5年 3月12日 日曜日
【旧2月21日・仏滅】

18日 初のフットサル大会
那覇南ロータリークラブ杯

那覇南ロータリークラブは18日、第1回那覇南ロータリークラブ杯フットサル大会をクーガーフットボールパーク沖縄（那覇市具志）で開催する。1日に沖縄タイムス社を訪れ報告した。

県内の小学5・6年生で構成された5チームが参加し、リーグ戦の勝ち点、得失点差で順位を決める。

林秀一会長は「サッカーを通して青少年が頑張れる場をつくっていきたい。多くの経験を積んでほしい」と話した。大会の問い合わせは、クーガーフットボールパーク沖縄、電話098（851）3303。

那覇南ロータリークラブ杯フットサル大会を告知する林秀一会長（右から2人目）ら＝1日、沖縄タイムス社

表彰状
KAINAN FC
KAINAN FC
KAINAN FC

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	13	タイムスタンプ	2023/4/12 12:59
クラブ名	（沖縄分区）那覇南RC		
回答者氏名 ＊	林秀一 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	友好クラブ集結！アースデイ「珊瑚の植樹」と合同夜間例会		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	0		
目的・目標　＊	1.目的 アースデイの取り組みとして、友好クラブ同士で珊瑚の植樹や合同例会、ゴルフなどをし、親睦を深め、相互のクラブの発展に寄与することで今後の５大奉仕を促進させること 2.目標 ①友好クラブの皆様との親睦を深め、初対面同士が全員と名刺交換が出来ている状態 ②今後の毎年の定例事業として、お互い検討を始める状態		
活動内容　＊	【対象】那覇南ロータリークラブ、富山南ロータリークラブ、高松南ロータリークラブ、東京臨海西ロータリークラブ、札幌南ロータリークラブ 【4/10】9:30　西原きらきらビーチ集合 10:00　開会式 10:30　珊瑚の植樹、ビーチパーティー、マリンスポーツ開始 14:45　閉会式 15:00　自由行動 18:30　夜間例会開始(沖縄パシフィックホテル) 20:30　夜間例会終了 21:00　2次会 【4/11】7:00　琉球ゴルフクラブ集合 7:15　必要事項の説明 7:30　プレー開始 12:00　終了(食事会へ)		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合	2023年4月10日月曜日～11日火曜日に実施済み
参加人数　【会員】　＊	60名
参加人数　【非会員】	会員の子が１名、会員の奥様が2名、米山留学生が１名、青少年交換留学生とその親が1名
成果　＊	コロナ下で断絶していた友好クラブ同士の親睦交流により、絆がが深まり、今後の交流が盛んになるキッカケとなった。 珊瑚の苗50個を植え、未来の西原きらきらビーチの希望を作ることができた。

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み） 2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方） 3. Find（出会う 見つける 学ぶ） 4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	■沖縄分区で初めて！友好クラブ同士でアースデイを行った ■沖縄分区で初めて！複数の友好クラブを集めた夜間合同例会を催した ■沖縄分区で初めて！ビーチパーティとマリンスポーツで友好クラブと親睦を図った ■那覇南で初めて！アースデイの植樹事業を行った ■東京臨海西ロータリークラブ、札幌南ロータリークラブとの初の親睦事業 ■高松南ロータリークラブのパスト会長のご令嬢がフルート演奏
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	■自クラブだけでなく、友好クラブとの絆を深めた ■沖縄の地域の環境問題に真摯に向き合い、必要とされている奉仕を行った ■沖縄の伝統文化であるユタ(霊能者)の鑑定と伝統芸能エイサーの観賞で地域を学んでもらえた
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	■友好クラブ同士、新しい出会いがたくさんあった ■自クラブと友好クラブの特徴や問題点を共有し合えた ■沖縄の伝統文化、ユタ(霊能者)による鑑定で、それぞれが自己内観できた
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	■青い海、白い砂浜を目の前にし、朝からビーチパーティー(BBQ)！ ■バナナボート、シュノーケリング、遊び放題！ ■沖縄の伝統文化、ユタ(霊能者)の鑑定が受けられる！ ■夜間合同例会で沖縄の伝統芸能、エイサーを観賞！ ■夜間合同例会で、カチャーシー(祝い事の際の沖縄伝統舞踊)を全員総立ちで体験！ ■夜間例会で高松南ロータリークラブのパスト会長のご令嬢がフルート演奏！ ■沖縄の大自然を感じられる琉球ゴルフクラブで、友好クラブ同士でゴルフ！

4/10(月)及び4/11(火)の友好クラブ交流について

1.目的

アースデイの取り組みとして、友好クラブ同士で珊瑚の植樹や合同例会、ゴルフをし、親睦を深め、相互のクラブの発展に寄与することで今後の5大奉仕を促進させること

2.目標

①友好クラブの皆様との親睦を深め、初対面同士が全員と名刺交換が出来ている状態
②今後の毎年の定例事業として、お互い検討を始める状態

3.要項

4月10日月曜日	プログラム	場所
9:30	準備担当者集合	西原きらきらビーチ※2
10:00	開会式	西原きらきらビーチ
10:30	珊瑚の植樹、ビーチパーティー、マリンスポーツ開始	西原きらきらビーチ
14:45	閉会式	西原きらきらビーチ
15:00	移動	自由行動
18:30	夜間例会開始※1	沖縄パシフィックホテル※3
20:30	夜間例会終了	沖縄パシフィックホテル
21:00	2次会(場所は手配中、参加は自由)	那覇市松山界隈
23:00	解散(ご希望があれば、3次会や飲んだ後のステーキも)	未定

※1会場の都合で、夜間例会の場所が急遽変更になる可能性があります。
※2[西原きらきらビーチ中央ゲート]沖縄県中頭郡西原町東崎(あがりざき) 17番地
※3[沖縄パシフィックホテル]沖縄県那覇市西3丁目6番1号

4月11日火曜日	プログラム	場所
7:00	集合	琉球ゴルフクラブ※4
7:15	必要事項の説明	琉球ゴルフクラブ
7:30	プレー開始	琉球ゴルフクラブ
12:00	解散(プレーが終わり次第、順次解散)	琉球ゴルフクラブ

※4[琉球ゴルフクラブ]沖縄県南城市玉城字親慶原1番地

4.問い合わせ先

那覇南ロータリークラブ　事務局　知念
TEL/FAX:098－866－6080
e－mail:nahas-rc@bb.cosmos.ne.jp

Rotary
那覇南ロータリークラブ

歓　迎

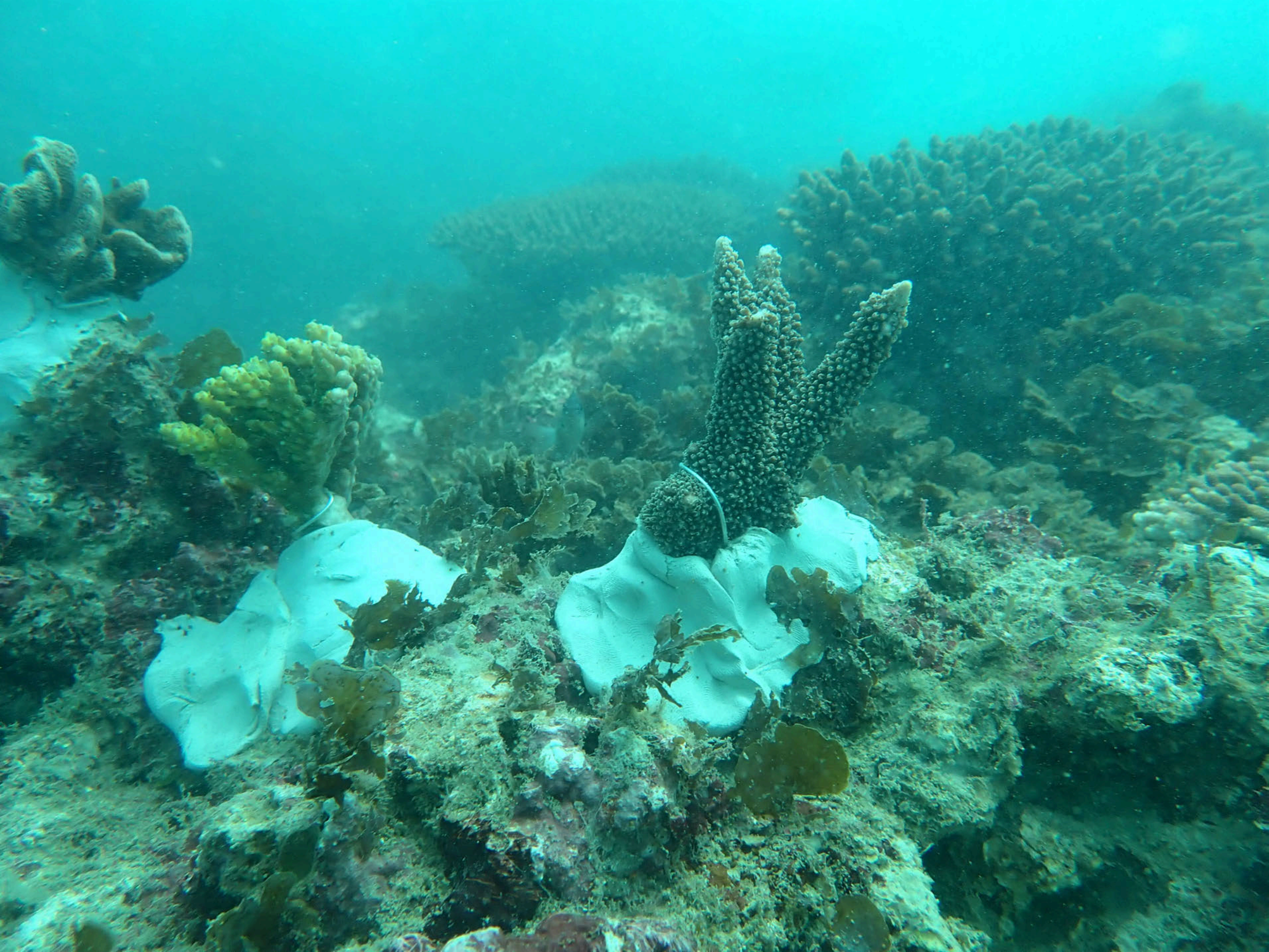
富山南ロータリークラブ　高松南ロータリークラブ

東京臨海西ロータリークラブ　札幌南ロータリークラブ

那覇南ロータリークラブ

Rotary
国際ロータリー第 2580 地区
東京臨海西ロータリークラブ
Rotary
那覇南ロータリークラブ
Rotary
国際ロータリー第 2510 地区
札幌南ロータリークラブ
Rotary
国際ロータリー第2670地区
高松南ロータリークラブ

WOW
WOW
WWW.WOWWATERSPORTS.COM



「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	53	タイムスタンプ	2023/4/28 16:55
クラブ名	（沖縄分区）那覇南RC		
回答者氏名 ＊	林秀一 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	豊見城市こども食堂の設備支援		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	0		
目的・目標　＊	こども食堂で必要とされている設備を充実させることで、運営側も子供たちも安心して末永くこども食堂を維持できる状態		
活動内容　＊	■豊見城市内のこども食堂が対象 1. こども食堂すべてにアンケートを実施 2. アンケート結果から、それぞれのこども食堂から「欲しい」と要望があった設備をリストアップ 3. 2580地区の支援事業に指定され50万円の補助金をもらう手続き開始 4. 補助金が下りたため、設備を購入 5. 各こども食堂に設備を届け設置		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	7か所のこども食堂に支援済
参加人数　【会員】　＊	10名
参加人数　【非会員】	0
成果　＊	■こども食堂から喜びの声が上がる ■豊見城市社会福祉協議会から感謝状が贈呈される ■豊見城市役所内で目録贈呈式を催し、市長と共に記者会見予定 ■豊見城市内の各種団体から注目され、新入会員増のキッカケに

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み），2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方），3. Find（出会う 見つける 学ぶ），4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	弁当の支援や食材の支援をするところは多いが、設備の支援は聞いたことがない
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	社会福祉協議会と密接に連絡を取りながら進めた
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	たくさんの子供たちの笑顔を見ることができた
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	奉仕の楽しさから、次年度も引き続生何かしら支援したいと思えた

那覇南ロータリークラブ
会長　林　秀一　殿

お　礼　状

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より福祉事業に深い御理解を示され、子どもの広場（まかぶ・わくじぃ）へロータリー財団地区補助金を活用した物品のご寄贈を頂き厚くお礼を申し上げます。

今回、頂戴しました物品（炊飯器、ホットプレート、デジタルカメラ）を活用して、子ども広場の子供たちと楽しいひと時を過ごしたいと存じます。

児童生徒の皆さんも自分たちを応援してくれる大人が多くいることに気がつき自尊心・向上心が高められ、目標の達成に向けてさらに意欲的に取り組めることを期待しております。

今後とも、社会福祉事業への変わらぬ御理解と御支援を賜りますようお願い申しあげ、略儀ではありますが書中をもって御礼にかえさせていただきます。

敬具

令和５年４月１０日

社会福祉法人
豊見城市社会福祉協議会
会　長　　運　天　　齋

社会福祉法人豊見城市社会福祉協議会長之印

子どもの広場管理者・ｽﾀｯﾌ一同

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	109	タイムスタンプ	2023/5/23 17:51
クラブ名	（沖縄分区）那覇南RC		
回答者氏名 ＊	林秀一 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	東京臨海西RCと友好クラブ締結！		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	0		
目的・目標　＊	■同地区内で友好クラブを作ることにより、東京と沖縄という距離の問題でなかなか行き来できない会員が、地区行事の際などに会うことによって親睦を深めること ■毎年行き来することで、お互いの地域の観光産業や飲食業への寄与をすることで奉仕すること		
活動内容　＊	■地区大会で会長同士が初の顔合わせ ■東京臨海西RCの５周年事業の際に、友好クラブ締結式を催してもらい参加 ■アースデイで、沖縄の西原キラキラビーチで珊瑚の植樹を共にし、合同例会を開催 ■合同例会の次の日は親睦ゴルフ		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	2023年4月11～12日
参加人数　【会員】　＊	70名
参加人数　【非会員】	0
成果　＊	■友好クラブが同地区内で出来たことから、地区行事の際に孤立せず、親睦を楽しむことができるようになった ■友好クラブを作ったことが要因で、新入会員が増えた

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み）, 2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）, 3. Find（出会う 見つける 学ぶ）, 4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	■新しく地区内で友好クラブを作った ■会発足以来初めて、友好クラブを呼んでアースデイを催した
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	■今後も一緒に珊瑚の植樹をすることで話がまとまり連帯感が高まった ■珊瑚について新しい知識をそれぞれが習得でき、植樹した地域にも喜ばれた
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	■友好クラブ同士で、たくさんの仲間が増えた ■お互いの例会の運営の仕方などを学び合えた
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	■合同で親睦ゴルフが出来た ■地区行事のたびに親睦を深められた

Rotary
国際ロータリー第 2580 地区
東京臨海西ロータリークラブ
Rotary
那覇南ロータリークラブ
Rotary
国際ロータリー第 2510 地区
札幌南ロータリークラブ
Rotary
国際ロータリー第2670地区
高松南ロータリークラブ

WOW
WOW
WWW.WOWWATERSPORTS.COM

Rotary

IMAGINE ROTARY

イマジン ロータリー

2022-23 年度 国際ロータリーのテーマ

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2580

Rotary
Club of
Naha South

JAPAN

NAHA SOUTH
ROTARY CLUB

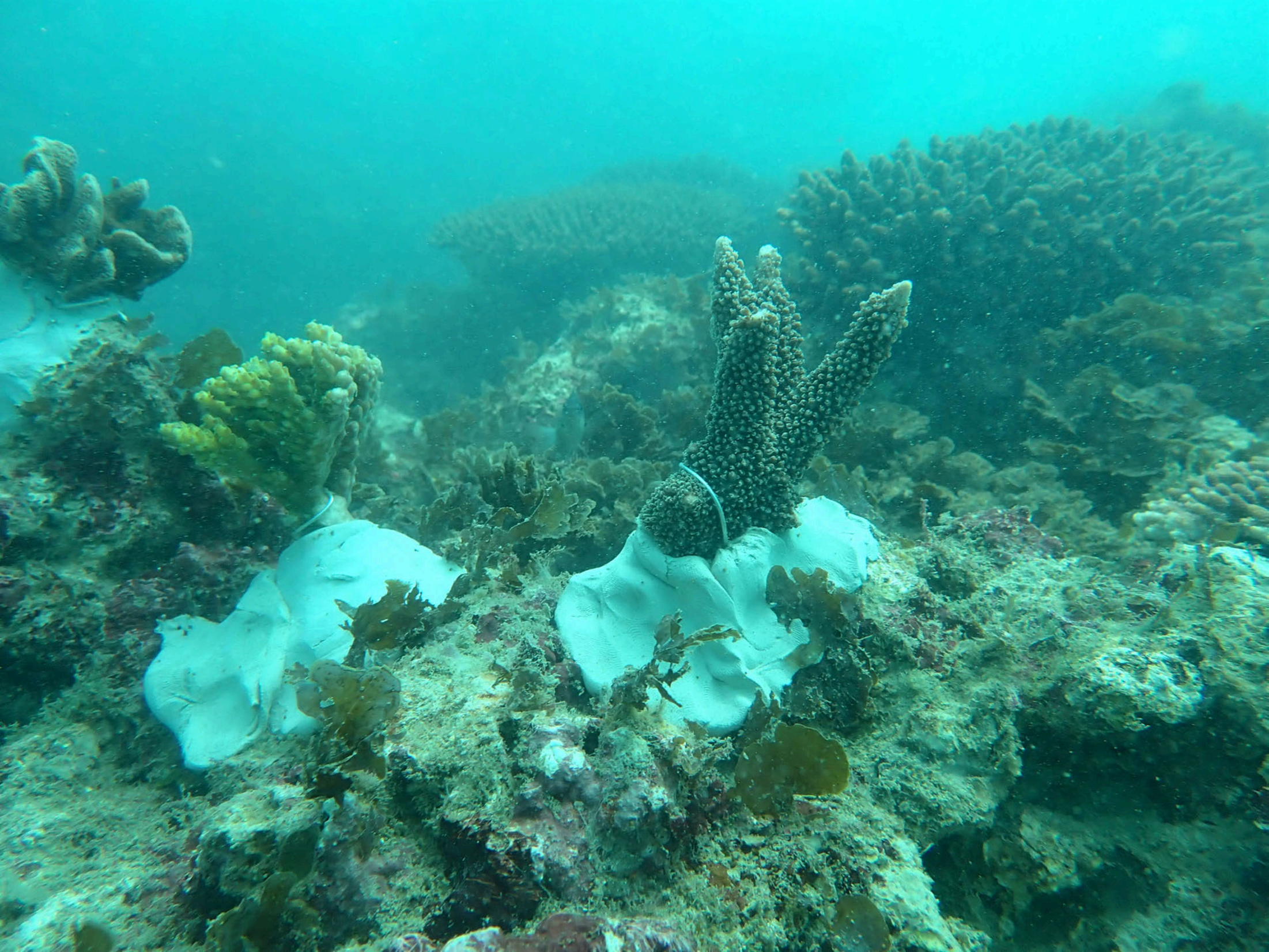
3

歓　迎

富山南ロータリークラブ　高松南ロータリークラブ

東京臨海西ロータリークラブ　札幌南ロータリークラブ

那覇南ロータリークラブ



「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	110	タイムスタンプ	2023/5/23 18:07
クラブ名	（沖縄分区）那覇南RC		
回答者氏名 ＊	林秀一 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	札幌南ロータリークラブと友好クラブ締結！		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	0		
目的・目標　＊	■他地区のRCと友好関係を作ることで、お互いのクラブに楽しみを醸成すること ■お互いの地域を行き来することで、お互いの地域の観光業と飲食業を活性化させること ■沖縄県民が憧れる北海道で友好クラブを作ることで、新入会員を増やすこと		
活動内容　＊	■札幌南RCのコロナ後復帰1回目の夜間例会で、友好クラブ締結式 ■締結式の際、前入りをし、那覇南の会員で親睦を深める ■アースデイで沖縄で珊瑚の植樹と合同例会を共同で行った		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	2022年11月に友好クラブ締結。2023年4月に珊瑚の植樹と合同例会を催した
参加人数　【会員】　＊	80名
参加人数　【非会員】	5名
成果　＊	■合同でアースデイや合同例会を催した ■これがキッカケになり、新入会員が増えた

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み），2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方），3. Find（出会う 見つける 学ぶ），4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	■遠方の地で初めて友好クラブを作った ■アースデイの合同開催や合同例会の合同開催は、初めての取り組み
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	■アースデイに会長とパストガバナーは配偶者を連れて来てくれた ■アースデイに珊瑚の植樹で西原きらきらビーチの未来を一緒に彩った
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	■札幌南ロータリークラブの会員全員と初対面で名刺交換が出来た ■お互いの夜間例会の在り方を学び合えた
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	■今後、お互い行き来をするキッカケになった ■毎年、アースデイを共にすることになった

Rotary
イマジン ロータリー
国際ロータリー第 2580 地区 那覇
国際ロータリー第 2510 地区 札幌
南ロータ
友好クラブ締結調
2022 年 11
SAPPORO EX

ROTARY CLUB
ROTARY
SAPPORO EXCEL HOTEL TOKYU

松尾ジンギスカンを
ご自宅で『簡単』に。
松尾ジンギスカン
松
松尾ジンギスカン

Rotary イマジンロータリー

国際ロータリー第2580地区 那覇南ロータリークラブ
国際ロータリー第2510地区 札幌

友好クラブ締結調印式

22年1[illegible]28日(月)

SAPPORO EXCEL HOTEL

Rotary
那覇南ロータリークラブ

友好クラブ締結の報告
～クラブを活性化させるために～

那覇南ロータリークラブ
会長　林秀一

友好クラブ締結の意義

1. 目的

友好クラブを増やし、他クラブとの交流を盛んにすることで、クラブの魅力を醸成すると共に、双方の観光及びビジネスの活性化、クラブ運営の活性化に寄与することで、奉仕の幅と奥行きを広げること

2. 目標

①年度末までに国外及び国内、地区内、分区内で友好クラブが増えている状態

②友好クラブを作る活動及び友好クラブ同士の親睦において、意義や楽しさを感じている会員が複数名いる状態

③今年度末に、友好クラブを増やしたことによって那覇南RCの魅力が増えたと対外的にPRし公共イメージを上げられている状態

3. 背景

①全国的に友好クラブを増やし、友好クラブ親睦を活発化させているクラブは会員数が安定している

②RCの事業で他地域に出張に行くことが魅力だと感じている他クラブの会員はそれなりにいる

③観光立県沖縄がコロナ禍で衰弱しており、観光誘致は県民が望んでいる必須事項

④全国共通で沖縄の地は人気があり、RCで関係を持ちたいと考えている人は多く、観光やビジネスの誘致に繋がる

⑤昨年、会員数19人にまで落ち込んだ那覇南RCは、世間で言う「死に体」そのものであった。そのまま行けば、クラブの歴史に幕を閉じる結果となることが濃厚だった。見栄を張らずに素直に言うと、那覇南RCが存続して行くには劇的な変革が必要だった。内部にいると、慣れてしまって、ついつい臭いものに蓋をしたくなってしまうものだが、閉鎖と発展、どちらを取るかが重要

Rotary
那覇南ロータリークラブ

友好クラブ締結で発生する制約条件とその解除①

①友好クラブを増やすと付き合いが大変

⇒姉妹クラブは縛りが厳しいが、友好クラブは自由です。顔を出した方がいい事業などで、どうしても誰も行けなければ、祝電及び祝花を贈れば済んでしまいます。付き合いが大変なのではなく「大変な付き合い方をしなければ」と勘違いしているだけです

②会員数に差があると、友好クラブとして釣り合いが合わない

⇒そんなことを気にするクラブとは友好クラブを締結しなければいいだけです。自分たちが、そういう発想はしたくないものです

③クラブの歴史が長いか短いかで差があると、釣り合いが取れない

⇒そんなことを気にするクラブとは友好クラブを締結しなければいいだけです。自分たちが、そういう発想はしたくないものです

④既存の友好クラブが反対するのでは

⇒冷静に考えて、反対をするクラブがあるでしょうか？経験上、事実として、むしろ、応援してくれて、信頼度も上がりました

⑤前回、相手が何名で来たから、こちらも同数で行かなければならないという問題がある

⇒その必要はありません。会員数に違いもあります。行きたい人、行ける人が行けばいいだけです

⑥行くときも迎える時も、お土産が大変

⇒そういう気遣いはいらな時代に入っています。どうしても持参するならば甕入りの泡盛を1つ贈呈するだけで十分です。お互い、気遣いをしない習慣と慣例を築いていけば済む問題です

⑦迎える時は、おもてなしで、おごらなきゃいけない

⇒お互いそれが負担だと感じるはずですから、割り勘と先に決めとけば良いだけです。今はそういう時代ですし

⑧友好クラブを締結すると大変だから、そういうのはしないと過去に理事会で決まっている

⇒もう一度、理事会で審議し、変えれば良いだけです。環境に適用しなければ、組織には衰退の末路しか待っていません

⑨長老の大先輩が反対する

⇒大先輩は、自クラブの閉鎖を望んでいるのでしょうか。そんなはずはありません。存続させるためには、若手や女性の価値観からのクラブの魅力が必要だと、大先輩に真剣に向き合って伝えるべきです。那覇南では、大先輩の皆さんは歩み寄って下さいました

友好クラブ締結で発生する制約条件とその解除②

⑩どうやって友好クラブを締結する先を探したらいいのか分からない

⇒地区出向者が、地区の委員会などで仲良くなった人と友好クラブの話題を出し、盛り上がれば進めてはどうでしょうか。友好クラブを締結したい地域のRCのHPの問い合わせフォームから依頼するのも１つの手です。

⑪何度か行き来してからでないと、友好クラブを締結すべきか判断できない

⇒どこにそんな決まりがあるのでしょうか。1度も行き来をしなくても、1度もオンライン面談をしなくても、メールだけでも実現は出来るはずです。もちろんオンラインでやり取りをしたり行き来するのは良いことはあります

⑫今、締結し、10年・20年後の会員が重荷を感じないか

⇒5年の期限を区切って締結し、双方異論がなければ自動更新という感じにすれば、後の会員が環境に応じて判断できます

⑬ガバナーやガバナー補佐が反対したらどうするか

⇒ガバナーやガバナー補佐にクラブの決定権はありませんし、クラブが活性化するのなら、むしろ応援するはずです

⑭友好クラブを増やすより、会員を増やす方が先決ではないか

⇒どちらが先か、鶏と卵の理論と同じです。ですが、クラブの魅力が少なくて、会員は増えるでしょうか

⑮過去の会長が目立ったことをしていないから、角が立つのではないか

⇒だったら、ずっと何もしなければ良いじゃないですか。クラブの発展のためにしたいことは、すべきです

※大切なのは、出来ない理由ではなく、どうしたら出来るかです。ロータリークラブの会員は、地元の有力企業です。会員の皆様は、かつて出来の悪い従業員に対して「何でお前は出来ない理由ばかり言うのか」と注意した経験があるはずです。成功者は皆、共通してこう言います「仕事ができる人は、出来ない理由ばかり並べない。どうしたら出来るかを考える。あらゆる努力と手段を尽くして、それでも出来なければ、その時に諦めれば良い」。会社運営もロータリークラブも組織であるという点では同じです

今回の2クラブとの友好クラブ締結に至るまで

■東京臨海西ロータリークラブ(創立5年)

①地区出向者だった上原信次幹事が、東京臨海西ロータリークラブからの出向者と仲良くなり、その出向者から友好クラブを締結できないかと相談を受ける

②そのお話を会長の林が聞き、今年度の目標と合致していたため、2つ返事で先に進めることを即決断

③例会の会長の時間でこの件を話し、理事会でも提案

④地区大会の際に、東京臨海西が会場ホテル内の飲食店で移動例会をしてくれて、那覇南を招待して下さり、話が一挙に進む

⑤理事会で賛否両論あったが、承認され、東京臨海西ロータリークラブの創立5周年式典で締結(5名参加)

※周年事業だったため、祝電及び祝花、5升甕の泡盛を贈呈

■札幌南ロータリークラブ(創立70年弱)

①年初の理事会で、会員から北海道で南が付くところはどうかと意見が出た

②自ら動かなければ何も生まれないため、会長の林が札幌南ロータリークラブのHPの問い合わせフォームから友好クラブ締結の件を打診

③札幌南が理事会で即決。必要があればzoomでもやり取りはできますからと札幌南の幹事から言われ、メッセンジャーのやり取りだけで話が進む

④理事会で賛否両論あったが、承認され、札幌南のコロナ禍での初夜間例会にメイキャップし、友好クラブ締結(5名参加)

※友好クラブ締結記念で5升甕の泡盛を贈呈

Rotary
那覇南ロータリークラブ

2クラブとの友好クラブ締結のスケジュール①

～楽しく親睦できなければ、意味がない～

【11/26(東京)】

■どじょうとナマズの「飯田屋」で待ち合わせし、ランチ
→どじょう料理とナマズ料理を全種類、制覇。盛り上がり
　ランチ終了は16時前

■5周年式典で高級ホテルのコース料理と友好クラブ締結
→普通のコース料理よりもワンランク上の内容で
　喜びを感じられた。懇親会はモデルとお笑い芸人のショー

■二次会は居酒屋で生け簀料理など
→嶋村ガバナーのアテンドで、2名のガバナー補佐などの
　東京の皆様と那覇南で親睦

■三次会は韓国料理で豚足とアンコウ料理と黒豆マッコリ
→嶋村ガバナーと偶然道端で空いていたお店で親睦

Rotary
那覇南ロータリークラブ

2クラブとの友好クラブ締結のスケジュール②

【11/27(札幌)】(前乗り)

■ランチはジンギスカン
→この日も、アッという間に16時くらいに

■ディナーは、毛蟹・タラバ蟹・ズワイ蟹
→北海道といったら蟹が頭をよぎるので蟹。もう無理・・・というくらいまでプリプリの蟹を食べ尽くす

■二次会はサッカーBARでワールドカップ観戦
→どうしても日本戦を観たいという幹事の希望通りに大画面スクリーンの目の前で観戦

■三次会は、すすきの飲み
→札幌の繁華街といったら、すすきの

■四次会は行列が出来る札幌味噌ラーメン
→地元の人のお勧め。雪が少しだけ舞う中で30分以上並んだので、皆さんの士気を鼓舞するためにトッピングを全部乗せたら、一杯2000円以上のラーメンに

Rotary
那覇南ロータリークラブ

2クラブとの友好クラブ締結のスケジュール③

【11/28(札幌)】

■ランチは小樽の有名な寿司屋
→この日もランチ終了は16:00前

■ディナーは札幌南の夜間例会で友好クラブ締結とオペラを観ながら東急ホテルのコース料理
→夜間例会の在り方が学べた。札幌南ロータリークラブに心から感謝ですm(_ _)m

■二次会は、すすきの
→札幌南ロータリークラブの管轄エリアすすきので、札幌南の皆様とカラオケ飲み

■三次会は行列が出来る塩しょうがラーメン
→東京でガバナー補佐から教えてもらった「飲んだ後に最高のラーメン」を体験

■四次会は自由行動
→皆さん、それぞれ楽しんだようです

Rotary
那覇南ロータリークラブ

総括

【目標達成、そして得られた成果、気付き】

■札幌南のような老舗のクラブは年齢層が高いため、那覇南にも80代・70代・60代の会員が必ず必要だと感じました。高年齢者の存在は、会の信頼に繋がります。先輩方の存在に感謝です。今後、OBへの再入会も促して行こうと思います

■初日から最終日まで、私以外の参加者4名が「次はいつ遠征しますか？」「今年度中に、また遠征したほうが良いと思います」「でーじ楽しかったです。来てよかったです」「一緒に来たから、前より仲良くなれました」「林会長が会長で良かった」と、何度も言っていました。友好クラブの皆様も「沖縄に早く行きたいです」と言っていました

■ガバナー公式訪問の際に「地区内・分区内の友好クラブは反対だ。そもそも友好クラブ自体、反対だ」とおっしゃっていた嶋村ガバナーに、参加者4人の前で「嶋村ガバナーが反対されたんで、一瞬ヒヤッとした時もあったんですよ」と伝えたら、「え？俺そんなこと言ったっけ？言ってないよ。覚えてないな～。賛成だよ賛成。しかも今、すっごく元気な東京臨海西と那覇南だから、最高のシナジー効果で、地区に良い影響が出るとしか感じてないよ。だから今日、5周年式典で、俺、会場の皆さんにそう伝えたでしょ？」とおっしゃっていた

※クラブの魅力を増やすという目標は、これで1つ達成しました。次は、海外との友好クラブ締結、青少年育成のためのフットサル大会の開催、友好クラブを呼んだ夜間例会、海外遠征を新しく試みます！

Rotary
那覇南ロータリークラブ

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	111	タイムスタンプ	2023/5/23 18:24
クラブ名	（沖縄分区）那覇南RC		
回答者氏名 ＊	林秀一 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	ホノルルダウンタウンRCと友好クラブ締結		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	0		
目的・目標　＊	■他国の離島のRCと友好クラブになることによって、離島ならではのビジネスの成功事例を共有すること ■他国の離島との行き来をすることで、双方の観光産業や飲食業に貢献すること ■他国との取引や親睦をしてみたいという人を新入会員でいれること		
活動内容　＊	■ホノルルダウンタウンRCの例会内で友好クラブを締結 ■ホノルルダウンタウンRCがビジネス視察をアテンドしてくれる ■那覇南の会員が楽しめるハワイツアーを敢行		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	2023年6月23日に、ホノルルダウンタウンRCの例会内で予定
参加人数　【会員】　＊	50名
参加人数　【非会員】	10名
成果　＊	未実施だが、ハワイに行きたい人が新入会員で加入

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み），2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方），3. Find（出会う 見つける 学ぶ），4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh （斬新、新しい取り組み）のアピールポイント	■ホノルルダウンタウンRCの歴史上初友好クラブが、私たちのクラブとなった ■40年ぶりに那覇南RCは海外のRCと友好クラブを締結
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	■ハワイも沖縄もお互い第２次世界大戦で巻き込まれた地域であり、共通の痛みを持っているため、親近感が持てる ■離島圏同士の国境を超えた友好クラブ締結により、各々の地域が地域を上げて協力してくれることになった(那覇とハワイは友好都市でもある)
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	■お互い、旅行でしか行かない場所に、仲間が出来ることになる ■お互いの例会の方法などを学び合える ■同じ離島圏でのビジネスの成功事例を学び合える
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	■毎年行き来することで、お互い親睦が出来、観光も出来る ■新入会員候補に対して、沖縄県内初の海外の離島圏ハワイのホノルルダウンタウンRCが友好クラブだと言えるため、新入会員がまた増えそう

「4つのF賞」　エントリーシート

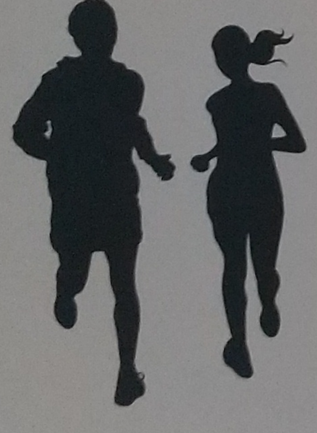
受付No.	56	タイムスタンプ	2023/4/29 13:39
クラブ名	（沖縄分区）那覇東RC		
回答者氏名 ＊	渡慶次薫 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	沖縄県特別支援学校体育連盟駅伝大会		
活動の実施方式　＊	後援（他団体が主体）		
連携する他団体など	沖縄県特別支援学校体育連盟		
目的・目標　＊	駅伝競技を通じて、頑張る気持ちと仲間との連帯感を育んでほしい 学校名の入ったタスキがその象徴となることを期待している		
活動内容　＊	駅伝大会に使用する学校名の入ったタスキ14校×2本　28本を寄贈		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	2023年2月3日　沖縄県立陸上競技場サブグランドにて開催済み
参加人数　【会員】　＊	9時30分～13時30分までの競技時間中にのべ12名の会員が来場
参加人数　【非会員】	駅伝に出場した選手　約100名　応援の生徒たち　約1,000名　その他教職員保護者約100名
成果　＊	開会式にタスキを初披露し、クラブの会員から直接選手たちに手渡ししたことで、選手たちも非常に喜んでいた。 タスキには各学校名が入っているのでより選手たちのチームとしての絆も強まったと思う。 入賞選手へのメダルの授与も会員が行った。選手たちの喜ぶ顔がとても印象的だった。

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）, 4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	0
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	同連盟が開催する体育大会（2023年11月開催予定）にも協賛しているので、特別支援学校とロータリークラブの結びつきをより強固にすることができると思う
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	0
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	コロナ禍で3年間開催できていなかったので、久しぶりのリアル開催となり、子供たちに共に力を合わせることの楽しみに繋がるといいと思う

第31回沖縄県特別支援学校駅伝大会

令和5年2月3日（金）午前10時号砲！

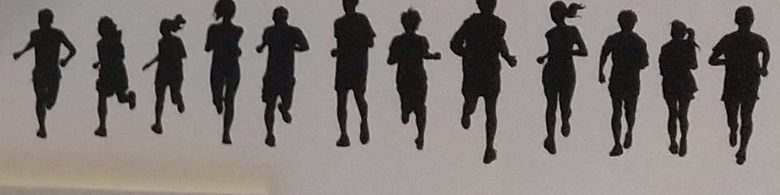


場所　沖縄県総合運動公園サブグラウンド

新型コロナのため縮小・中止されていた大会が3年ぶりに開催されます。

当クラブは各校名の入ったタスキを寄贈しています。

当日、会場へお越し頂き応援をお願いします。



宮古特別支援学校
島尻特別支援学校
陽明高等支援学校
南風原高等支援学校
はなさき特別支援学校
八重山特別支援学校
中部農林高等支援学校
沖縄高等特別支援学校
名護特別支援学校
那覇みらい
大平特別支援学校
中部農林高等支援学校
大平特別支援学校
那覇みらい
島尻特別支援学校
宮古特別支援学校
陽明高等支援学校
名護特別支援学校
はなさき特別支援学校
八重山特別支援学校
美咲特別支援学校
南風原高等支援学校
やえせ高等支援学校
西崎特支

八重山
A-1
中農
南風原
やえせ
陽朋
美咲

駅伝競走大会
体育連盟
A-1
A-1
A-1
A-1
B-1
A-1

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	113	タイムスタンプ	2023/5/30 11:07
クラブ名	（沖縄分区）那覇東RC		
回答者氏名 ＊	根橋理香 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	アースデー『廃棄ランで植樹活動』		
活動の実施方式　＊	共催（ロータリークラブと他団体と協力）		
連携する他団体など	首里金城ダム通り会／興南高校IAC		
目的・目標　＊	首里地域の緑化及び廃棄ランを再利用することでのエコ意識啓蒙		
活動内容　＊	蘭農家から廃棄されるラン（デンファレ）2000鉢を譲り受け、以前より金城ダム通りにラン植樹活動をしている首里金城ダム通り会（以前、地区補助金を活用してラン植樹した経緯もある）と共に植樹。アースデー当日は、通り会や興南高校インターアクトも参加し約50人以上で植樹活動を実施しました。		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	アースデー当日4月22日に実施済み
参加人数　【会員】　＊	会員20名
参加人数　【非会員】	金城ダム通り会（20名）／興南高校インターアクトクラブ（8名）
成果　＊	対象地域のさらなる緑化に繋がったことはもちろん、ランは当クラブだけでなく浦添RC＆沖縄首里RCにも1500鉢を譲渡→首里城周辺や恩納村にも植樹されたそうです。さらに、南風原通り会にも200鉢を譲渡。廃棄予定のランが沖縄中に植樹され緑化に繋がったことは素晴らしい成果と考えています。

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	0
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	廃棄ランを通して、首里エリア全体の自治体を巻き込んだ上に南風原など隣接地区までの緑化に繋がった。また、植樹後も自治体の方々が世話する環境があり沖縄全体の緑化に繋がる取り組みとなった。廃棄ラン×自治体×ロタリー＝サステナブルな緑化になったアースデー
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	0
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	0

国際ロータリー第 2580 地区
那覇東ロータリークラブ

那覇東ロータリークラブ

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	117	タイムスタンプ	2023/5/31 13:49
クラブ名	（沖縄分区）那覇東RC		
回答者氏名 ＊	轟 一盛 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	子どもの貧困における子ども食堂への食材支援		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	0		
目的・目標　＊	子どもの貧困解消へ向けて各ロータリアンが気づきを得ること、また活動内容がメディア等に取り上げられることで、ロータリークラブの活動及び、社会課題に関する社会的認知度が高まること。		
活動内容　＊	沖縄県浦添市内の4か所の子ども食堂へ、2022年11月～2023年4月までの半年間、月に1回の食材（お米、野菜）支援を行った。また、駄菓子やカレールーなどの支援も行った。		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	活動実施日 2022年11月19日 2022年12月17日 2023年1月21日 2023年2月18日 2023年3月18日 2023年4月15日、4月22日
参加人数　【会員】　＊	28名の会員が参加
参加人数　【非会員】	0
成果　＊	子どもの貧困の要因は、親の貧困であることに気づきを得た。貧困の連鎖を断ち切るためには、親への様々な支援、そして子どものうちから夢と希望を持てるような支援、教育が必要であることに気づいた。

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）, 3. Find（出会う 見つける 学ぶ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	0
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	子ども食堂を支援しているボランティアの方々、また行政の職員と連携することができた。
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	子ども食堂を初めて訪れる会員も多数いた。そのなかで、子ども貧困（親の貧困）に関する実情の学びを得ることができた。
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	0

こども食堂レッツクッキング
特定非営利活動法人 シンコペーション

ちいさなのおもちゃ
【企画理念】
0歳から3歳に良いおもちゃを
10歳までに遊ぶのを・・・
新米

あけまして
おめでとう
ございます
希望
大切
コロナに
まけるな
前進
平和
えれべーたー
Rotary

三線クラブ♬
講師
比嘉まさよし先生

こども食堂ネットワーク
ゴブンハーツ
Rotary
END POLIO NOW

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	119	タイムスタンプ	2023/6/5 12:03
クラブ名	（沖縄分区）那覇RC		
回答者氏名 ＊	松元　剛 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	アースデー「さんご苗の植え付け作業」		
活動の実施方式　＊	共催（ロータリークラブと他団体と協力）		
連携する他団体など	主催団体：野村證券（当クラブ会員企業）「さんご苗の植樹プロジェクト」		
目的・目標　＊	さんごの白化により、減り続けるさんごが苗の植え付けにより増える事。		
活動内容　＊	さんご苗の植え付け、会員、ロータリーファミリー		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	2023年5月13日（土）13:00～15:00 読谷村さんご畑にて実施済み。
参加人数　【会員】　＊	１５名
参加人数　【非会員】	18名（大人10名、中学生1名、小学生2名、幼児5名）
成果　＊	さんごは動物であること。今回、植え付け作業を行ったさんご苗が定着するまで2年を要する。今後ホームページでもさんご苗の成長を見守っていく。さんご苗の状態も動画配信の予定。

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	0
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	0
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	0
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	植え付けしたさんご苗が成長し、産卵を迎える事が楽しみ。

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	16	タイムスタンプ	2023/4/14 10:16
クラブ名	（沖縄分区）石垣RC		
回答者氏名 ＊	松田新一郎 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	石垣ロータリークラブ　ビーチクリーン活動		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	特になし		
目的・目標　＊	直接的に地球環境の改善に寄与しますが、もっと大きな目標は、清掃活動をしながら、一人ひとりに環境問題への関心をもっていただき、日常生活に良い変化が現れることです。		
活動内容　＊	石垣島の伊野田海岸にて、ビーチクリーン活動を実施　　石垣ロータリークラブ全会員		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	44836
参加人数　【会員】　＊	30
参加人数　【非会員】	子ども５名
成果　＊	環境問題をまじかに見ることができ、実施後は各自環境問題や日常生活を通して環境を考えることができた

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方） 3. Find（出会う 見つける 学ぶ）
1. Fresh （斬新、新しい取り組み）のアピールポイント	0
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	清掃活動をしながら、一人ひとりに環境問題への関心をもっていただき、日常生活に良い変化が現れ、地球上のすべての人びとが、より良い環境の中に暮らし、将来世代に美しい地球を引き継いでゆくために我々ロータリアンができる行動
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	会員家族も参加することとにより各会員家族間の交流であったり、漂着ごみが多種にわたっていることや漂着軽石等地球問題を学べた
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	0

Rotary
石垣ロータリークラブ
ROTARY INTERNATIONAL

石垣ロータリークラブの環境保全クリーン活動に参加した会員ら＝2日午前、伊野田海岸（提供）

地球環境 将来世代へ

石垣ロータリーが海岸清掃

石垣ロータリークラブ（大浜勇人会長）は２日、国際ロータリー重点事項の「環境」に基づく「環境保全クリーン活動」の一環として伊野田海岸でビーチクリーンを行った。

清掃活動をしながら一人一人に環境問題への関心をもらい、日常生活に良い変化が表れることを期待。同クラブは「地球上のすべての人々がより良い環境の中で暮らし、将来世代に美しい地球を引き継いでいくために我々ロータリアンができる行動」としている。

活動には会員と家族ら30人余りが参加。午前９時から１時間かけて海岸に漂着したごみなどを拾い集めた。

石垣RCが伊野田海岸清掃

台風の影響で多数のごみ

石垣ロータリークラブ（大浜勇人会長）は2日午前、伊野田海岸でビーチクリーン活動を行った。会員や家族、友人など35人が参加。約1時間、伊野田漁港の北側に広がる約300㍍の海岸で、漂着ごみを回収した。

石垣ロータリーは環境美化活動の一環でビーチクリーンを実施。昨年も伊野田海岸を清掃し、今回は2回目。8月末から9月上旬に2回、八重山地方には台風が接近したため、同海岸には多くのごみが漂着していた。

参加者は漂着した漁具や海外から流れ着いたペットボトルなどを回収。大型のブイのようなごみも数多く回収した。市役所から支給されたビニール袋に、家庭ごみと同様、分別した。

大浜会長は「伊野田海岸で、ごみを回収したことがあるため、今回もビーチクリーンを行った。多くの方に参加して頂いた。毎年、最低1回は行いたい」と話した。

約1時間で大量の漂着ごみ（手前）を回収した石垣ロータリーの関係者（奥）＝2日午前、伊野田海岸

「新しい分野に挑戦したい」

サンサンラジオ新社長に仲筋氏

サンサンラジオ新社長に就任した仲筋氏（左）と東太田氏＝5日、八重山日報社

FMいしがきサンサンラジオ代表取締役社長に、このほど石垣市出身の仲筋正和氏（47）が就任した。創業者の東太田政三氏（55）から社長の座を受け継いだ。

5日、就任のあいさつに八重山日報社を訪れた仲筋氏は「ラジオのことを勉強しながら地元を盛り上げていく活動がしたい」と強調。

巣ごもり需要が増す中で、ネット社会がさらに発達する現代社会を鑑（かんが）み、時代に適した工夫をしながら情報発信を行っていくと述べた。

2007年、サンサンラジオを設立した東太田氏は仲筋氏について「JC（青年会議所）での経験もあり、期待している。動きが目まぐるしく変わる世の中で、彼の若さに期待したい」と評価する。

仲筋氏は「新しい分野に挑戦したい」と意欲を示した。

仲筋氏は1975年10月6日生まれ。八重山農林高校を卒業後、修業期間を経て2000年に真栄里にウェディングショップ「アルル」内にフォトスタジオを設立するなど、実業家として活躍している。

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	17		タイムスタンプ	2023/4/14 10:36
クラブ名	（沖縄分区）石垣RC			
回答者氏名 ＊	松田新一郎 氏	メールアドレス	[redacted]	
活動名　＊	ポリオ撲滅に向けた募金活動			
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）			
連携する他団体など	八重山商工高校　家庭クラブ			
目的・目標　＊	ポリオ根絶活動の一環として、募金活動を実施することに根絶につながる			
活動内容　＊	ポリオ根絶活動の一環として、石垣島内２か所において募金活動を実施　石垣ロータリークラブ会員、八重山商工家庭クラブ学生			

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	2022年10月23日（日）
参加人数　【会員】　＊	２０名
参加人数　【非会員】	八重山商工家庭クラブ学生５０名
成果　＊	実施前はポリオについて理解が不足していたが、実施後はロータリクラブのポリオ根絶にむけた活動やポリオの現状を理解することができた

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み） 2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方） 3. Find（出会う 見つける 学ぶ） 4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh （斬新、新しい取り組み）のアピールポイント	石垣ロータリークラブが初めて街頭にて募金活動を行ったことが新しい取り組み
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	募金活動を通して会員個々の連帯感がうまれ、また学生とともに活動することにより、ロータリークラブの活動をりかいしてもらうことができた。
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	募金活動をとおして、地域の方々にロータリークラブがおこなっているポリオ活動やポリオ根絶を学んでもらえる機会となった。
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	活動をとおして地域の方々との交流や出会いがあった

END POLIO NOW

ポリオのない世界

Rotary Club of Ishigki

国際ロータリー2580地区

石垣ロータリークラブ

住宅設備展示販売
システムキッチン・バス・トイレ・洗面化粧台
TOTO
タカラ
クリナップ
Panasonic
END POLIO NOW
END POLIO NOW
END POLIO NOW
END POLIO NOW
END POLIO NOW
END POLIO NOW
(小児まひ)
ポリオのない世界
国際ロータリーではポリオ(小児まひ)
根絶活動を支援しています
Rotary

ポリオ根絶「もう少し」

石垣ロータリー街頭募金

八重高生も参加し呼び掛け

ポリオ根絶に向けた募金活動に参加する高校生ら＝23日
午後、ＪＡファーマーズマーケットゆらてぃく市場

石垣ロータリークラブ（大浜勇人会長）と八重山高校家庭クラブ（前底颯希部長）は23日、ポリオ根絶に向けた募金活動をメイクマン石垣店とＪＡファーマーズマーケットゆらてぃく市場で行った。家庭クラブは他生徒にも呼び掛けて実施、2カ所で計48人が参加した。

ポリオ（急性灰白髄炎）は、強いウイルス感染によって発症する病気で、感染すると身体まひを引き起こす。5歳以下の子どもに感染する確率が高く、「小児マヒ」とも呼ばれる。

ロータリーは1988年、募金などの根絶活動を開始。世界のポリオ患者数は当時35万人だったが、2020年には120人まで減少。「もう少し」とポリオ根絶を目指している。

ゆらてぃく市場での募金活動に参加した八重山高校の大城琉那さん（1年）は「将来、医療従事者を目指しているのでポリオの事情も知りたいと思って参加した。根絶に向け地域をラブでつなげたい」と話した。

ロータリーの松田新一郎幹事は「高校生がポリオの理解を深め、募金活動を通してロータリーの奉仕の精神を学んでくれたことに感謝したい。今後も協力しながらやっていきたい」と語った。

ポリオ根絶目指し募金活動

石垣RCと八重高生徒

24日の世界ポリオデーを前に、石垣ロータリークラブ（大浜勇人会長）は23日、ポリオ根絶を目指す募金活動を市内の店舗前で行った。八重山高校も家庭クラブの生徒を中心に参加した。

ポリオはウイルス感染で発症する病だが、ワクチン接種により免疫が体内で維持される。日本国内では生後1年までの接種が義務化されており感染拡大の心配はないが、世界では未接種者が多く、継続的なワクチン接種の支援が必要。

ロータリークラブはポリオ根絶を目指し、1988年に世界ポリオ根絶推進活動を開始。石垣ロータリーは、世界ポリオデーを前にした10月23日、他のロータリーと同様に募金活動を行った。

石垣ロータリーは、若い世代への教育支援を目的に八重高に募金活動への協力を依頼。当日は48人の生徒が参加した。

八重高2年の比嘉盛丸君（17）は「募金活動が病気で苦しむ子どもたちへの支援につながれば」と期待した。

石垣ロータリーは八重高内にボランティア活動を行う部活・インタークラブの設置を目指し、同校と調整を続けている。石垣ロータリーの仁開一夫ガバナー補佐は「ロータリーがバックアップして、クラブを立ち上げ若い世代を育てたい」と意気込んだ。

ポリオ根絶を訴えるTシャツを着用し来店者（写真中央）に募金を呼び掛ける八重高の生徒たち＝23日午後、ゆらてぃく市場

仕事をしていたのに：突然で早すぎる別れに、ただただ驚いています。まだまだ一緒にやりたいことがたくさんあっただけに残念です」と死を惜しんだ。

高木さんは「無念です。仲本に初孫が生まれ、お互いに孫自慢をしたばかりでした。いつかは孫と一緒に暮らしたいと話していました。その時の笑顔が今も焼き付いてます。本当に悲しくて、悔しい。まだ一緒にコントも音楽もやりたかった。どうぞ安らかに」と追悼した。

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	18	タイムスタンプ	2023/4/14 11:02
クラブ名	（沖縄分区）石垣RC		
回答者氏名 ＊	松田新一郎 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	石垣ＲＣ・東京上野ＲＣの姉妹クラブ締結（船上）調印式		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	0		
目的・目標　＊	これまで親睦を深めてまいりましたが、姉妹クラブ締結することにより関係性を更に高めることができる		
活動内容　＊	姉妹クラブの協定を締結する（船上）調印式　石垣ロータリークラブ会員、東京上野ロータリークラブ会員		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	2022年11月18日（金）
参加人数　【会員】　＊	石垣ロータリークラブ30名、東京上野ロータリークラブ30名
参加人数　【非会員】	0
成果　＊	これまで親睦を深めてまいりましたが、さらに関係性が高まることができた

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み） 2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方） 3. Find（出会う 見つける 学ぶ） 4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	姉妹クラブ締結はこれまでもあったが、南国のロータリークラブということもあり、船上にて開催した
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	締結式をとおして両クラブ会員の連帯感がうまれた
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	これまで交流のなかった初めて出会う両クラブの会員がであい、また両クラブのことをより理解することができた
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	締結式のみならず石垣ロータリークラブが手配したエクスカーション等楽しめる内容盛りだくさんでワクワクしながら参加することができた

国際ロータリー第2580地区

Rotary

東京上野ロータリークラブ

Rotary

ロータリークラブ

姉妹クラ 結調印

東京上野RCと姉妹協定

石垣RC「友情深め成長を」

石垣ロータリークラブ（大浜勇人会長、石垣RC）と東京上野ロータリークラブ（長岡信裕会長、上野RC）の姉妹クラブ締結調印式が18日、安栄観光「いりかじ」の船上で行われた。

両クラブは国際ロータリー第2580地区に所属。長年、会員同士の相互交流を重ねており、2019年1月には友好クラブ協定を結んでいる。

今回の姉妹協定は、さらに交流を進めるとともにお互いの理解と親善を深め、共同で奉仕プロジェクトなどに長期的に取り組むことを目的に締結された。

調印式では石垣RCの前原博一会長エレクトが姉妹締結書を読み上げた後、石垣RCの大浜会長と上野RCの長岡会長が締結書に署名した。

記念品交換では石垣RCがリュウキュウマツで作った壁掛け時計、上野RCが上野の桜並木と石垣島のコバルトブルーの海をモチーフにしたクリスタル製の盾を贈った。

大浜会長は「交流を通して友情を深めつつロータリアンとしての成長をとげていきたい」、長岡会長は「長年培った親睦と交流を推進し、意義のある奉仕活動に取り組んでいきたい」と述べた。

会場となった船上には両クラブの会員が詰めかけ、久しぶりの再会に親睦を深めた。

石垣ロータリークラブと東京上野ロータリークラブの間で交わされた姉妹クラブ締結＝安栄観光「いりかじ」の船上

食通じ健康考える

シニアカフェに高齢者ら

石垣市介護予防普及啓発事業のシニアカフェが18日、双葉公民館で行われ、参加した同地区の高齢者22人が健康的な食生活などについて理解を深めた。

シニアカフェは今年度からスタートしたもので、高齢者とその家族の食生活改

常に悲しい結果。小さな島に当然のように軍隊が入ってきたことは不合理で住民に大きな不安を与えた」と語っていた。

町の意思をよそに与那国を視察したケビン・メア在沖米国総領事は「台湾有事の際に拠点となりうる」と報告。3年後の10年には中国漁船が海上保安庁巡視船に衝突する事件が発生、12年の尖閣諸島国有化で緊張関係が高まった。

地ならし

そのような背景から、今

東京上野と姉妹提携
石垣RC、合同で奉仕活動へ

石垣ロータリークラブ（大浜勇人会長）と東京上野ロータリークラブ（長岡信裕会長）は18日、市内で姉妹クラブの協定を締結した。両クラブはかねてから友好クラブの関係にあり、大相撲観戦や交流会を通じて会員同士の親睦を深めてきた。今後は、合同での奉仕活動を数多く予定している。

調印式は、安栄観光の大型客船「いりかじ」を貸し切って行われ、大浜、長岡両会長が覚書に調印した。

大浜会長は「かねてから交流してきた友人と『きょうだい』になれた。コロナ禍で交流ができなかっただけに、感慨深いものがある」と感激。今後も友情を育み、ともに成長していくと強調した。

長岡会長は「このような機会を設けていただき感謝している。八重山は学生時代に何度も旅行で訪れたことがある思い出深い場所。ここで調印の日を迎えられてこの上ない喜びだ」と話した。

名誉会員の中山義隆市長も祝辞を述べた。

姉妹クラブ締結の証として、石垣からはリュウキュウマツを使った時計、東京上野からは桜や海がデザインされた盾がそれぞれ贈られた。

調印式には両クラブから会員や歴代の役員が数多く集まり、再会を喜んだ。

㊤覚書にサインした大浜会長（左）と長岡会長＝18日、安栄観光「いりかじ」船内 ㊦山下元会長（左）と遠藤元会長

友好クラブの関係を結んだ2019年当時に会長を務めていた、石垣ロータリーの遠藤正夫氏、東京上野ロータリーの山下隆利氏も出席。

独立した見解で「安心感」

IAEA、処理水放出検証

東京電力福島第1原発にたまり続ける処理水の海洋放出を巡り、2月に続いて2回目の安全性検証を実施した、国際原子力機関（IAEA）のカルーソ原子力安全・核セキュリティー局調整官が18日、石垣市内で記者会見し、「独立した見解を持っていることが安心感につながる」などと述べた。

カルーソ氏は、2回目の検証では、満潮時と干潮時の海水の放射性物質濃度を測定したことや、発電所の敷地内にあるタンクの現地調査を行ったことなどを説明。

遠藤氏は「この関係を築けたのは本当に名誉なこと」、山下氏は「石垣（ロータリー）の皆さんとは本物の兄弟のようだ」と笑顔で話した。

「農耕車注意」標識を修繕
宮良の8カ所、農業機械士

八重山地区農業機械士協議会（當銘幸洋会長、会員53人）は18日午後、宮良産業道路沿いで、8カ所の「農耕車注意」標識の修繕作業を行った。

空港前十字路から市街地へ抜けるための橋がかけられたことに伴い、交通量が増えたことや12月から製糖期にも入ることから事故防止を呼び掛ける。

標識は2013年に設置されたものを修繕。高さ3メートルのポールに45センチ四方の反射板が設置されている。

當銘会長は「一次産業主体の場所なので、安全運転をお願いしたい。出会いがしらの事故などないよう、道路に限らず、農道付近ではゆっくり走ってほしい」と呼び掛けた。

標識の制作には大底工業、株式会社創進コンクリートが協力した。

農耕車注意の標識を設置した八重山地区農業機械士協議会の皆さん＝18日、宮良産業道路沿い

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	19			タイムスタンプ	2023/4/14 11:25
クラブ名	（沖縄分区）石垣RC				
回答者氏名 ＊	松田新一郎 氏		メールアドレス	[redacted]	
活動名　＊	八重山特別支援学校、防災支援具・贈呈式				
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）				
連携する他団体など	0				
目的・目標　＊	津波の浸水が想定されている地域であるとともに、避難等で子供たちが移動する為の備品等 津波災害時・避難時に役立てる物を支援することで安心安全な学校生活がおくれる				
活動内容　＊	津波災害時・避難時に役立てる物を支援することにより、災害対策並びに避難場所へのスムーズな移動等が可能となると考えて、以下の3点を寄贈することにいたしました。 ・小型船舶用　救命胴衣（70名分） ・折り畳み　リアカー　（3機） ・防災倉庫　（断熱材付き） 八重山特別支援学校教員・学生				

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	2022年11月30日（水）
参加人数　【会員】　＊	15名
参加人数　【非会員】	学生70名教員20名
成果　＊	学校においては、地震津波対策マニュアル等が完備されていますが、八重山特別支援学校の所在地は、津波の浸水が想定されている地域であることがわかり、避難等で子供たちが移動する為の備品等が不足している状況があった。津波災害時・避難時に役立てる物を支援することにより、災害対策並びに避難場所へのスムーズな移動等が可能となった

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み） 2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方） 3. Find（出会う 見つける 学ぶ）
1. Fresh （斬新、新しい取り組み）のアピールポイント	津波の浸水が想定されている地域であることで津波災害時・避難時に役立てる物を支援することにより、災害対策並びに避難場所へのスムーズな移動等ができるようにした。　また石垣ロータリークラブではこのような避難グッズをこれまで提供したことがない、実際の避難にかかせないものを贈呈することが新しい取り組みとなると考えます。
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	地域のニーズをこまめに聞き取ることで地域に必要なことであったり協力できることをいち早く得ることができた
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	本事業をとおして、八重山特別支援学校の約６３名の学生がどのような学校生活をおくっているか、また災害時の避難等、より深くまなぶことができた。
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	学生たちのキラキラとした澄み切った喜びの目や喜びの感情を見る楽しみを得た

八特支に救命胴衣70着寄贈

石垣ロータリークラブ

折り畳みリヤカーと防災倉庫も

国際ロータリー第2580地区沖縄分区に属する石垣ロータリークラブ（大浜勇人会長、会員53人）は11月30日午後、八重山特別支援学校（浦崎達夫校長、幼児・児童・生徒64人）に小型船舶用の救命胴衣（ライフジャケット）70着、折り畳み式リヤカー3機、防災倉庫1棟を寄贈した。

寄贈は、昨年末にRCの防災用具が不足していることを確認。第2580地区補助プログラムに応募し、採択され一式をそろえた。

同校は津波浸水が想定される海抜14㍍の場所に位置。第一避難場所の宮良公民館へ避難が完了するまで10分以上の時間を要する。今回、物資を寄贈することで、津波災害時の対策や避難場所へのスムーズな移動等につなげていく。

救命胴衣は、幼児・児童用30着、生徒用40着。倉庫は校舎の屋外に設置。

生徒代表あいさつで下地拓真さん（高等部2年）は「プレゼントされた物を大切に使いたいと思う。ロータリークラブの皆さん、ありがとうございます」と感謝。

大浜会長は「防災訓練で使用して、使い方をマスターすることで命を守ることにつなげてほしい。ロータリークラブはこれからも地域と密接に関わりながら、地域のために活動していきたい」と述べた。

石垣ロータリークラブが八重山特別支援学校の児童生徒に救命胴衣などを寄贈した
＝11月30日午後、同校体育館

八特支

石垣RCが防災グッズ寄贈

生徒たち歓声「ヒーローだ」

石垣ロータリークラブ（大浜勇人会長）は11月30日、八重山特別支援学校に防災グッズを寄贈した。

大浜会長をはじめロータリーのメンバーが同校を訪れ、70人分の救命胴衣、子どもを運ぶための折り畳み式リアカー3機を搬入。防災グッズを保管できる倉庫も寄贈し、生徒たちは「ヒーローだ」と歓声を上げた。

大浜会長は「先生の言うことをよく聞いて、使い方を勉強してほしい。皆さんの命を守る武器になる」と呼び掛けた。

宮良湾の近くに位置する八特支は、有事の際に2㍍以上の津波が襲来することが予想されている上、一時避難所の宮良公民館までも徒歩で10分以上かかる。

同会は八特支の現状を聞きつけ、ロータリー本部に防災グッズ購入のための補助金を申請。認められたため、今回の寄贈に至った。

高等部2年の下地拓真君（16）は「大切に使いたい。本当にありがとうございます」と感謝した。

同会によると、防災グッズの寄贈は初だという。浦崎達夫校長は「防災設備は必須。寄宿舎と校舎で行っている訓練に活用する」と話した。

ロータリークラブが防災グッズを寄贈した＝30日、八特支

【訂正】▽1日付7面「税の作文、標語など表彰」の記事中、「石垣税務署の石垣真也署長」とあるのは「宮里真也署長」の誤り。お詫びして訂正いたします。

週間天気

	04日（日）		05日（月）		06日（火）		07日（水）		08日（木）	
八重山	30	28/24	60	27/22	70	25/21	60	26/22	60	25/21
沖縄本島	70	27/21	60	25/21	50	22/20	60	23/21	30	23/20
南大東	70	27/22	30	27/22	60	25/21	60	26/21	60	25/21
宮古	30	27/23	60	26/22	70	24/21	60	25/22	60	24/21

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	120	タイムスタンプ	2023/6/7 14:35
クラブ名	（沖縄分区）宮古島RC		
回答者氏名 ＊	下地充 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	アースデー植樹活動		
活動の実施方式　＊	主催（ロータリークラブが主体）		
連携する他団体など	0		
目的・目標　＊	地球にやさしい事を行動する事で考える		
活動内容　＊	水源地の上で行う環境整備と植樹活動・対象者宮古島RC会員		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	4月22日（土）朝9時～12時　1回実施
参加人数　【会員】　＊	13人参加
参加人数　【非会員】	森林組合員1人
成果　＊	世界アースデイの事は頭で分かっていても行動しないとすぐに忘れてしまいますが、今回体を動かし汗をかく事でより良い事を行った実感を参加者全員で共有出来た

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	0
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	1人では行動に移す事はないと思われる事でも、仲間が集まると計画し行動に移す事が出来る。当たり前の事ですが何故今まで行動に移す事が少なかったかを考える機会になった。 世界アースデイに参加し、地球、郷土にやさしい事を仲間で行う一体感、連帯感を感じた
3. Find （出会う　見つける　学ぶ） のアピールポイント	0
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	0

アースデイ記念し植樹

ロータリークラブ

会員がイヌマキ40本

宮古島ロータリークラブ（下地充会長）は22日、平良東仲宗根添の宮原竹林公園でアースデイ記念植樹を行った。参加した会員たちが周辺の環境整備も行い、イヌマキ40本を植えた。

植樹には会員12人が参加して午前9時半から公園内の草刈り作業を行い、周囲をきれいにしてから植樹した。宮古森林組合の上原康嗣さんから水源涵養林のレクチャーも受けた。

下地会長は「みんなふだんは仕事で忙しいが、自然にふれ合いながら力を合わせて草刈りや植樹を行い良い経験になった。アースデイに地球に優しいことができた」と話した。

アースデイは地球環境について考え、行動する日とされ、毎年4月22日に世界中で環境に関するイベントが開催されている。

アースデイ記念植樹を行ったロータリークラブの会員たち＝平良東仲宗根添、宮原竹林公園

アースディ2023記念植樹

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	91			タイムスタンプ	2023/5/16 15:16
クラブ名	（沖縄分区）沖縄首里RC				
回答者氏名 ＊	坂東隆弘 氏		メールアドレス	[redacted]	
活動名　＊	沖縄internationalfriendlyサッカーキャンプ				
活動の実施方式　＊	後援（他団体が主体）				
連携する他団体など	一般社団法人　Link　　大阪府茨木市大池1-7-9　代表理事　猿橋　啓晃				
目的・目標　＊	国際的なビーチサッカーの大会を通じ、子供たちの国際交流と友情を育み夢を育てる				
活動内容　＊	5チームの参加　宜野湾のトロピカルビーチでのビーチサッカーと読谷でサッカー総当たり				

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	2023年3月28日～29日　に実施
参加人数　【会員】　＊	3名
参加人数　【非会員】	奄美大島、名古屋、沖縄、宮城、大阪、埼玉、タイから110名の子供たち　5チーム
成果　＊	Freshな企画でサッカー（Fun）以外にも体験イベント（Find）もあり、交流がFellowshipが図れた。

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み），2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方），3. Find（出会う 見つける 学ぶ），4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh （斬新、新しい取り組み）のアピールポイント	当初は被災地の子供たちを沖縄でのびのびとサッカーをという企画であったが、日本各地から交流を目的に、また世界からもと枠を広げて行った。基地の子供たちも参加できるようにした。
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	はじめは、楽しく宜野湾ビーチでビーチサッカーをして、親睦を温め、場所を移し読谷でサッカーの総当たり戦を行い、連帯感そして地域を巻き込み行った。
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	ビーチで沖縄のサンゴについて、体験で学び、そこに住む生物についてみんなで学ぶプログラムを実施した
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	楽しく宜野湾でビーチサッカーをし、真剣に読谷の芝のサッカー場で総当たり戦をする。サッカーをする者にとってわくわくする環境である

District 2580
Rotary
Club of Okinawa Shuri
SHURI

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	92	タイムスタンプ	2023/5/16 16:34
クラブ名	（沖縄分区）沖縄首里RC		
回答者氏名 ＊	坂東隆弘 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	沖縄首里クラブ情報取り扱いガイドライン		
活動の実施方式　＊	自クラブ内の活動		
連携する他団体など	なし		
目的・目標　＊	自クラブの広報公共イメージを内外に正しくそして強く発信するために、新クラブならではの発想でガイドラインを設け施行する		
活動内容　＊	クラブの広報公共イメージ委員会及び役員で会員の共通認識となるSNS等の発信のガイドラインを設けて、それを作成提示する。地区全体にも通用する指標とする。		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	新クラブ設立から2か月間。Zoom委員会5回。
参加人数　【会員】　＊	8名
参加人数　【非会員】	0名
成果　＊	活動事業のアピールや会員拡大に大変重要な広報公共イメージのガイドラインを思考し設けることにより、自クラブの長所、アピールポイント等を理解し、また、要らぬ中傷等を防ぐことができる。会員一人一人が発信者となれる。

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み），2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方），3. Find（出会う 見つける 学ぶ），4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	常識として、個々にイメージのガイドラインは、あると思うがきっちりと文章にしたガイドラインは少ないのではないか。また、いろいろなSNSここに対して明確に、発信基準を設けたのは新クラブならではの斬新さであり、新しい試みである
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	この広報公共イメージ委員会の活動により、担当委員それぞれの個性が発揮され、またいろいろな意見、それをまとめる委員長とFellowshipが見られた。
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	普段触れないSNSに関しても接して、その特性を学ぶことができて、有効に情報を発信する準備ができたように思う。
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	安定した素晴らしい発信に、発信する側も受ける側もわくわくドキドキして、新たなファンを創造することにつながり、入会希望者につなげていく運びとなる

Rotary 第2580地区 沖縄首里ロータリークラブ

2023年4月7日

情報共有ツール、および情報発信メディア利用ガイドライン

内部情報共有

沖縄首里ロータリークラブ内での情報共有（外部には公開しない情報）

RCメンバー内で共有したい情報

例）会議の議題・内容・日程調整、内部資料、各個人がスマホ等で撮影した写真の共有等

利用ツールと用途

『LINEグループ』- OSRC全体、および各委員会のグループLINE

参加メンバーは、沖縄首里ロータリークラブメンバー全員

基本的（即時性の高い情報）には、LINEグループで情報共有をおこなう。

『Eメール』 ※全員の連絡用Eメールアドレスを沖縄首里ロータリークラブメンバー内で共有する。

個別資料や個人情報などを含むやりとりには、Eメールを利用する。

『Facebookグループ(限定公開)』- 沖縄首里RC_会員グループ

参加メンバーは沖縄首里ロータリークラブメンバー関係者のみ

※OSRCメンバー全員参加ではないため、全員には情報が行き渡らないことに注意が必要

メンバー内の情報共有、および内部資料等の情報を蓄積していく。

※LINEに投稿した添付ファイルの保存期限が短いことと、タイムラインを遡っての情報検索は効率が悪いため

『調整さん』 ※会議の主催者がグループLINEでスケジュール調整サイトのURLを案内する。

参加人数が多い会議の日程調整には「調整さん(https://chouseisan.com/)」を利用する。

『ZOOM』 ※会議の主催者がグループLINEでZOOM接続情報を案内する。

ハイブリッド例会、リモート例会・理事会・委員会等の会議には「ZOOM」を利用する。

外部発信

沖縄首里ロータリークラブの公式情報発信（外部に公開する情報）

公式サイトや公式SNSアカウントからの情報発信を通じて、現会員、入会見込者、寄付者、支援者とつながり、クラブとその活動に対する地域社会での認識と理解を高める。

公式情報発信メディア

- 沖縄首里ロータリークラブ公式『オフィシャルWEBサイト』
- 沖縄首里ロータリークラブ公式『Facebook』ページ
- 沖縄首里ロータリークラブ公式『YouTube』チャンネル
- ~~沖縄首里ロータリークラブ公式『Twitter』~~
- ~~沖縄首里ロータリークラブ公式『Instagram』~~

当面は運用しない。
必要に応じて開設を検討する。

・情報発信は【『OSRC』SNS等のメディア掲載情報取り扱いガイドライン】を遵守する。
・公式アカウントからの情報発信は、会長、および広報・公共イメージ向上委員会のメンバーが行い、各自が公式ページから発信したい内容がある場合はLINEグループ等から依頼する。
・OSRCメンバー個人Facebookアカウントからの RC活動関連投稿を公式から適宜シェアする。

Rotary 第2580地区 沖縄首里ロータリークラブ
広報・公共イメージ委員会

Rotary 第2580地区 沖縄首里ロータリークラブ

2023年4月7日

『OSRC』SNS等のメディア掲載情報取り扱いガイドライン

載せる情報

- ○ 会議の様子（ZOOM+リアル例会）、風景(食事も含む)
- ○ クラブイベントの告知
- ○ 活動やイベントで市民と交流した様子をとらえた写真・動画
  - ⚠ 本人の同意を得ていない写真は、ぼかし等の加工が必須
    ※承諾を得た場合は掲載可能とする
- ○ 特別行事や奉仕活動の写真・動画
- ○ ボランティア活動や研修参加の風景
- ○ その他、各種RC活動

載せない情報

- ⊘ 会議の議題や内容
  例）掲載許可を得ていない卓話等のスライドの内容
  例）ZOOMスクリーンショットの参加者の個人名（ゲスト等の参加もあり得るため）
- ⊘ 本人の同意を得ていない顔写真
- ⊘ 個人が特定できるアングルの子供(19歳未満)の写真
- ⊘ 肖像権の同意を得ていても公開にはふさわしくない写真
  例）皆が赤い顔した宴席の写真
- ⊘ 本人の承諾なく個人情報を特定・開示・漏えいする等プライバシーを害するもの
- ⊘ 法律、法令等に違反する内容、または違反するおそれがあるもの
- ⊘ 特定の個人・団体等を誹謗中傷するもの
- ⊘ 政治、宗教活動を目的とするもの
- ⊘ 著作権、商標権、肖像権など当クラブまたは第三者の知的所有権を侵害するもの
- ⊘ 当クラブに無関係の広告、宣伝、勧誘、営業活動、その他営利を目的とするもの
- ⊘ 人種・思想・信条等の差別または差別を助長させるもの
- ⊘ 公の秩序または善良の風俗に反するもの
- ⊘ 虚偽や事実と異なる内容及び単なる風評や風評を助長させるもの
- ⊘ わいせつな表現などを含む不適切なもの
- ⊘ 当クラブの活動内容に関係のないもの

Rotary 第2580地区 沖縄首里ロータリークラブ
広報・公共イメージ委員会

「4つのF賞」　エントリーシート

受付No.	94	タイムスタンプ	2023/5/17 11:52
クラブ名	（沖縄分区）沖縄首里RC		
回答者氏名 ＊	坂東隆弘 氏	メールアドレス	[redacted]
活動名　＊	ユネスコSDGsパスポート加入youth支援事業		
活動の実施方式　＊	共催（ロータリークラブと他団体と協力）		
連携する他団体など	沖縄県ユネスコ協会		
目的・目標　＊	ユネスコSDGsパスポートを通して、SDGsへの会員の理解と首里高校、沖縄大学への提供を通して、インターアクト、ローターアクト新設の期待をしている		
活動内容　＊	ユニセフSDGsパスポート50冊を配り30ボランポイントをためる目標で、首里地域の清掃活動や沖縄の環境活動をして、高校生、大学生、青少年に活動体験を通して奉仕の重要さを知ってもらう		

実施日・期間・回数 など＊ 実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	新学期4月から3月までの新年度版で行い、50冊、首里高校や沖縄大学と相談して行う
参加人数　【会員】　＊	10名予定
参加人数　【非会員】	30名予定
成果　＊	未実施

4つのF賞の　カテゴリーを選んでください ＊	1. Fresh（斬新、新しい取り組み），2. Fellowship（連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方），3. Find（出会う 見つける 学ぶ），4. Fun（ワクワクする楽しみ）
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のアピールポイント	ユニセフSDGsパスポートによって、高校生や大学生とつながり、SDGsはもとよりロータリーの活動に対しても理解を広げる機会となる
2. Fellowship （連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方）のアピールポイント	地域の清掃活動や、沖縄の環境問題にふれ、地域やロータリアンとも連帯感を持つことができる
3. Find （出会う　見つける　学ぶ）のアピールポイント	ユニセフSDGsパスポートによって、いつもの視点と違う視点で物事を学び、普段かかわれない人と出会い、新たな問題を見つけることができる
4. 1. Fun （ワクワクする楽しみ）のアピールポイント	ポイントをためるわくわくする楽しみと地域が変わってゆく様子を体験でき、住む人の変化にわくわくする

National Federation of
UNESCO
Associations in JAPAN
UNESCO
NGO JAPAN
SDGs PASSPORT
2022-2025年版
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS